

HIC 通信

Vol. 121
July 2023
Hiroshima
International
Center



Kids' English Academia(2023年3月11日、ひろしま国際プラザ)

目次

- | | |
|---|--|
| P2 県内留学生が紹介!「私の国と日本」 | P8 国際交流員になって
広島での「わたし」 |
| P3 事業報告
交流部
広島県留生活躍支援センター | P9 研修部トピックス |
| P6 HICキッズセミナー参加者募集
ホームステイ・ホームビジット受入家族募集
大学進学説明会開催案内 | P10 コラム
Hello Hiroshima
イベント・講座案内
Upcoming Event News |
| P7 ひろしま留学大使活動開始!
留学生による広島留学動画コンテスト 作品募集中! | P11 JICALレポート
こちら JICA 中国 |

私の国と日本

インドネシア編

県内の留学生から母国と日本の様々な違いについて紹介してもらいます！

留学生紹介

ガリー チャンドラウィセサさん

こんにちは、県立広島大学大学院2年生のガリーと申します。大学ではインドネシア語と日本語の対照研究をしています。研究を通じて、言語だけでなく、インドネシアと日本の文化や習慣の違いに気づき、非常に興味深いと感じています。これを読んでくださっている皆さんも自分たちの文化や習慣と比較して、新しい発見ができるようになればと思います。どうぞよろしくお願いします。



言語と民族

インドネシアは多民族国家であり、公用語としてインドネシア語（Bahasa Indonesia）が使用されています。この言語は、国家統一のために全国の共通語として定められました。日本では、日本語を母語とする国民がほとんどですが、インドネシアではインドネシア語を母語とする人は人口の約35%にすぎません。その理由は、インドネシアには多くの民族が居住しており、政府のデータによれば、300以上の民族と700以上の言語が存在し、多くの人が自身の地域言語を母語としています。家族や友人との日常会話では、地域言語が主に使用されますが、学校や公式の場ではインドネシア語が使用されます。

宗教

インドネシアには、国に認められた6つの宗教があります。その内、イスラム教が人口全体の約85%を占め、次に多いのがキリスト教（カトリックとプロテスタント）です。他にはヒンドゥー教、仏教、儒教があります。インドネシアの憲法では、国民はこれらのうちの一つの宗教を信仰することが求められますが、どの宗教を信じるかは個人の自由です。

インドネシアの宗教は、文化や地域の特徴を反映しています。例えば、バリ島ではヒンドゥー教が広く信仰され、スマトラ島北部のアチェ州では、イスラム教が強く根付いており、シャリア法が導入されています。また、これら6つの宗教に関連した大きなイベントや祝日がある場合は休日になります。



世界遺産 プランバナン寺院



世界遺産 ボロブドゥール寺院

食べ物

インドネシア料理といえば欠かせないのが、サンバル（Sambal）です。家庭やレストランなど、どこでも必ず料理と一緒に出されます。唐辛子が主体の素材で、辛みのある味わいが特徴であり、インドネシアの人々はみんな大好きです。

サンバルにはたくさんの種類があり、唐辛子、エシャロット、にんにくなど地域や家庭によって材料が異なります。また



インスタントのサンバル

すりつぶすものや包丁で刻むものなど、調理法も様々です。調味料やソースとしてだけではなく、ふりかけ、または薬味など用途は広く、様々な料理に合います。インドネシアにおいてサンバルは、醤油が日本にとって欠かせない存在であるように、食卓には必ずと言っていいほど登場します。今は、インスタントまたはパッケージに入っているものもあり、手軽に食べることができます。そしてインドネシア人は辛い物が好きですが、ワサビの辛さは苦手な人が多いです。

服装

インドネシアの伝統的な服装といえばバティック（Batik）です。バティックとは、インドネシアの有名な伝統的な布地のことであり、2009年10月2日にUNESCOの世界無形文化遺産にも登録されました。政府はこの日を「バティックの日」として位置づけ、インドネシア全土の官公庁や会社、学校でバティックを着用することを推奨しています。



バティックを着て

デザインは、地域や民族によって異なり、多様な模様があります。会社や学校で各自が指定した曜日が週に一度の「バティックの日」と定められ、制服としてバティックを着用する生徒や、社員を見かけることができます。また、日本ではフォーマルやセミフォーマルの場面で着る服装に悩んだ際には、スーツを着れば無難ですが、インドネシアではそれがバティックになります。

バティックは、日常生活で使用される衣服や布団カバーなどから、ファッションアイテムまで幅広く利用されています。また、観光客向けのお土産としても人気です。

最後に

インドネシアと日本の間に違いがあるのは当然ですが、共通点もあるはずです。お互いに理解し合うことが最も大切なことです。このように、自分の国を紹介する機会を得ることは非常に光栄であり、日本人だけでなく多くの人々と知り合える機会となります。ここで紹介できないものもたくさんありますので、これをきっかけにしてインドネシアに興味を持っていただけたら嬉しいです。

交流部



Report 1

G7広島サミット(主要国首脳会議)に合わせて『みんなの市民サミット2023』が開催されました!



ひろしま国際交流サミットの会員である特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターなどが実行委員会とな

って、広島県内外の市民団体が企画する『みんなの市民サミット2023』が、4月16日(日)・17日(月)に広島市中区の広島国際会議場及び周辺施設で開催されました。

核廃絶、気候変動、紛争、子育て、ユース、防災などを含む17のテーマで分科会が開かれ、アメリカ、フランス、イタリア、インドなど10カ国以上から、現地やオンラインで700人余りが参加し、国際情勢や地域の課題を学び合いました。



各分科会が意見交換の結果を持ち寄り、「障害者や若者など弱い立場の人が安心して意見を言える場をつ

くることが大切である」などの内容を盛り込んだ『核のない誰も取り残さない持続可能な社会を共につくる』などとする共同宣言案がまとめられました。

共同代表の一人である特定非営利活動法人ANT-Hiroshimaの渡部朋子理事長は「分野は違ってもみんなの活動がつながっていることを感じることで



分科会：SDGsを考える

き、グローバルな問題とローカルな問題もつながっていると多くの人が実感できたと思う。今回、話し合ったことを、広島でのG7や次のサミットにつなげていき、世界を変える力にしたい」と話されました。



分科会：C7 核廃絶 WG

また、首脳会議が開催された5月19日(金)～21日(日)には、外務省と連携して広

島市青少年センターにNGOスペースを設置し、国内外から広島に集まったマスメディアに対して、全国のNGO/NPOが50を超える記者会見やイベントなどを開催し、市民社会のメッセージを世界に発信しました。



みんなの市民サミット2023 集合写真



マスメディアが集結した国際メディアセンター

留学生活躍支援センター

Report 2 能楽鑑賞を行いました!



能舞台の前で記念撮影

ットの説明を参考に楽しんでいました。また着物や楽器などにも、とても興味をもって鑑賞されている様子でした。

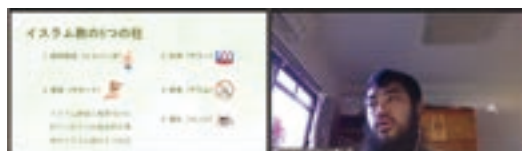
5月23日(火)に、日本文化理解促進事業として「能楽鑑賞」を実施しました。

この事業は(公財)ひろしん文化財団主催の「第33回青少年のための能楽鑑賞教室」にご招待いただき、毎年実施しています。今年度は7ヵ国22名の方にご参加いただきました。

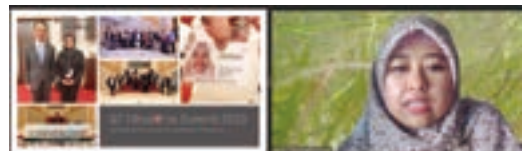
参加した方からは「こんなに近くから実際に観ることができ感動した。」「狂言の台詞や動きがおもしろかった。」「昔から変わらない方法で演じているのがすごい。」などの感想がありました。能楽の台詞は難しいところもあったようですが、パンフレ

交流部

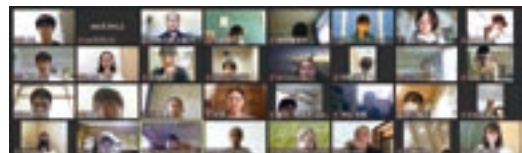
Report 3 第1回国際理解講座(オンライン)を開催しました!



レギ ウィジャヤ サスミタさん



アドリアニ ムトゥマインナさん



受講の様子

6月3日(土)に、第1回国際理解講座「イスラム文化ってなんだ?」をオンラインで開催しました。広島大学のインドネシア出身の留学生、レギ ウィジャヤ サスミタさんとアドリアニ ムトゥマインナさんを講師に迎え、イスラム教の歴史や戒律、日本での生活などについてお話しいただきました。中高生や大学生を中心に、広島県内外合わせて47名の方にご参加いただきました。

広島ではハラルレストランが充実していたり、ハラルかどうかを調べるアプリを使ったりするので、生活にあまり困らないことや、誤解しがちな過激派に関するお話にも切り込んでいただきました。イスラムを正しく理解するために、メディア等の報道を鵜呑みにせず、イスラム教徒と直接交流することが大切だと教えていただきました。

*講演の様子は
YouTubeにて
配信中です→



交流部

Report 4 7/16(日)に第1回グローバルキャリアセミナー(オンライン)を開催します!

このセミナーは、海外での仕事経験をもつ講師に、ご自身の体験談や仕事の紹介をしてもらい、青少年等を対象に国際貢献・国際協力を目指すきっかけづくりを目的としています。今回は、講師の方それぞれの海外赴任地からZoomで中継をつないでお話いただき、貴重な機会です。国際関係の仕事を目指している学生の皆さん、ぜひご参加ください!!

日時 2023年7月16日(日) 15:00~17:00

講師

- ・国際連合開発計画(UNDP)
アフリカ地域センター 小林 佑輔氏【活動地:エチオピア】
- ・国際労働機関(ILO) 百瀬 雄太氏【活動地:ジュネーブ】

方法 オンライン形式(Zoomを使用します)

対象 中高生・大学生(一般の方も参加可)

参加費 無料



小林 佑輔氏



百瀬 雄太氏



申込み QRコードまたはURL <https://bit.ly/40cxWf6>から
※締切: 7月13日(木)



Report 5 クルーズ客船の寄港が再開し巨大・豪華客船が続々寄港しています!

2023年3月、訪日クルーズ再開が大きなニュースになりました。5月の新聞報道では、中国地方への寄港回数が2019年の水準に迫る見通しであることが発表され、今後もさらに増える可能性があるとされています。

広島県でも平成26年に広島港客船誘致・おもてなし委員会を設立し、クルーズ客船の受入・接遇並びに誘致を行っているため、3月以降は広島港へも次々と客船が寄港しています。

客船は、広島港の宇品外貿埠頭（通称：1万トンバース）と五日市埠頭の2か所に着岸し、HICの「通訳・ガイド、翻訳ボランティア」は、ここで乗船客への観光サポート活動を行っています。

以下は、3月19日（日）に活動の様子を見学した際のレポートです。

場所：広島港宇品外貿埠頭 参加者：英語の通訳ボランティア2名 船名：NAUTICA（乗客定員684名）

ボランティアの主な活動は、港から広島市内までの無料シャトルバスに添乗し、その乗客へのアナウンスや質問対応を英語で行います。質問は、「原爆ドームへはどうやって行けばいいの?」「宮島まではどの位かかるの?」というものから、「100円ショップはどこにあるの?」というものまであり、ボランティアの皆さんには目的地までの行き方を説明していただきました。（ボランティアは目的地への同行及びガイドは行いません。）

この日は下船までに時間がかかったため、宮島まで行くと出港時刻に間に合わないことを乗客に伝え、大変がっかりされた様子でした。他にも「ごまアレルギーがあることを紙に書いてほしい。」という要望などもあり、ボランティアの皆さんにはその都度臨機応変に対応していただきました。

ボランティアの皆さんの温かい対応が乗客にも伝わり、短い時間の中でも交流が生まれていたのが印象的でした。



NAUTICA（全長181m）の中央乗降口



乗客の質問に答える通訳ボランティア



右が無料シャトルバス。当日は2台運行

Report 6 通訳・ガイド、翻訳ボランティアを募集しています!

国際交流事業をはじめ、様々な場面での通訳やガイド、翻訳にご協力いただける方を募集しています。

応募方法は以下のとおりです。皆様のご応募をお待ちしております!

■活動内容

通訳：クルーズ客船乗客への観光サポート及び通訳、国際会議インフォメーションコーナーでの観光情報の提供及び通訳など

翻訳：県内在住外国人向け広報資料等の翻訳など

詳細・応募方法は
右記のQRコード
から



ボランティア対象の講習会を年に1回開催しています



五日市埠頭に寄港したウエスデルダム号



五日市埠頭に設けられたイベントスペースでの様子

「HICキッズセミナー」を開催します!



8月19日(土)に、子ども向けの異文化理解のためのイベント「HICキッズセミナー～世界の国にひとつ飛び!～」を開催します!

親子で楽しく学べる!をテーマに、JICA青年海外協力隊員として、それぞれヨルダン・バヌアツで活動した、新庄芳菜恵さん・青山翔さんが、赴任国での体験談をお話していただきます!



バヌアツの自然と子どもたち



ヨルダンの街並み

旅行気分を味わいながら、未知の外国について楽しく学べるセミナーとなっていますので、夏休みの思い出として、ご家族でぜひご参加ください!

日時 8月19日(土) 14:00~16:00

場所 ひろしま国際センター 交流ホール
(広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6F)

定員 小学生を含む親子10組程度
※締切: 7月12日(水)

申し込み <https://bit.ly/3liU60F>



ホームステイ・ホームビジット

ホストファミリー募集中です!

広島県内の大学や専門学校等に通う外国人留学生をご自宅に招いて、国際交流してみませんか? 資格・経験は問いません。日帰りや一泊二日でホストファミリーとして留学生の受入にに興味がある方は、ぜひご応募ください。



●申込条件

ご家族全員の同意が得られている方

●費用

原則食事代などはお支払いいたします。

●申込方法

下記ウェブサイトより詳細をご確認の上、申込書をダウンロードしてメールかファックス、郵送にてご提出ください。

提出先

メール: office@int-students-hiroshima.jp

FAX: 082-243-2001

郵送: 〒730-0037 広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6階 ひろしま国際センター 宛

詳細・申込はこちら <http://bit.ly/3F40Lkd>



「大学進学説明会」を対面とオンラインで開催します!

留学生・教職員の方に、広島県の魅力的な大学を知っていただける説明会です。対面・オンラインでお話を聞くことができます! 国内外どこからでもご参加をお待ちしております!!!



オンライン方式

日時: 8月2日(水) 12:00~16:00

会場: オンライン (Zoom)

締切: 7月23日(日)

対面方式

日時: 8月23日(水) 13:00~16:30

会場: 広島市留学生会館
(広島市南区西荒神町1-1)

締切: 8月9日(水)

参加大学(予定)

広島大学、観光学部、県立広島大学、広島修道大学、福山大学(経済学部 税務会計学科)、福山大学(工学部 機械システム工学科)、福山大学(生命工学部 生物工学科・生命栄養科学科・海洋生物科学科)

参加大学(予定)

観光学部、県立広島大学、広島経済大学、広島修道大学、広島学院大学、福山平成大学、福山大学(経済学部 国際経済学科)、福山大学(工学部 機械システム工学科・スマートシステム学科)

※資料配布のみ: 広島大学、福山市立大学、広島工業大学

<対象> 留学生: 日本国内外の日本語学校・専門学校等に通り、大学・大学院等へ進学を希望する留学生

教職員: 日本国内外の日本語学校・専門学校等の教職員

<申し込みはこちら>

留学生用

<https://bit.ly/3Zz7hsH>



教職員用

<https://bit.ly/3mnL6rr>



<詳細はこちら>

<https://bit.ly/41K5hPp>



「2023 ひろしま留学大使」

の活動が始まりました！

Hiroshima Study
Abroad Ambassador

広島留学の魅力、留学生目線で世界に向けて発信するためのプログラム「ひろしま留学大使」の活動が始動しました。ひろしま留学大使としての役割は、大きくふたつあります。

1) 「広島留学の魅力」をSNS等で国内外に発信する

2) 広島県のことを学び、地域住民と関わりながら、地域課題の解決や地域支援につながるプロジェクトを企画する。

ひろしま留学大使に応募した学生は、6月～7月に開催される事前研修を受け、SNS・平和をテーマに、広島について学んでいきます。

8月に正式にひろしま留学大使に任命された後は、研修を毎月1回程度行い、ボランティア活動などを通して、留学生や地域を取り巻く課題について、問題提起やその解決策を探っていきます。

年間の活動スケジュール

6月17日(土)	SNSによる広報について	SNSの効果的な使い方・各SNSの特徴など
7月1日(土)	平和について	平和記念資料館見学・被爆者講話・碑めぐりなど
8月8日(火)	ひろしま留学大使 任命式	SNSへの投稿回数、事前研修の出席数などの条件をクリアした方を、ひろしま留学大使に任命します！
9月～2月	研修(月1回程度/全6回) ・活動報告会	地域に関わる課題についてグループで話し合いながら、その解決策を探っていきます。集大成として、活動内容の成果を発表する活動報告会を行います。
3月	ひろしま留学大使 修了式	SNSへの投稿回数、研修への出席数などの条件をクリアした留学大使には、修了証書を渡します！

研修に加えて、広島県の留学環境についてSNSで発信していくことも、留学大使の大切な役割です。留学大使には、毎月さまざまなテーマで、自身の留学生活に関することを個人のInstagramやFacebookなどのSNSで発信してもらいます。大使の投稿内容は、ひろしま留学大使のFacebookアカウントでシェアしていきますので、ぜひチェックしてみてください！

「ひろしま留学大使 / Hiroshima Study Abroad Ambassador」

Facebook

→ <https://www.facebook.com/hsaa2014>

Website

→ <https://hsaa-studyabroad.jimdo.com/>

Facebook

Website



留学生による 広島留学動画コンテスト

作品
募集中!



We are accepting submissions for the "Study in Hiroshima" Video Contest!

日本へ留学を考えている人へ、「広島留学」の魅力について発信する動画を募集中です！

最優秀賞(1位)はなんと賞金3万円!! 動画を作ることに自信がなくても大丈夫です。

We are asking for videos that promote study abroad in Hiroshima to foreign students! The prize for first place is 30,000 yen!!

We encourage people without video-making experience to apply as well.

YouTube、Instagram、Twitter、Weiboなど、好きなSNSアカウントを使って応募できます。しめきりまで時間があるので、ぜひ今からきれいな景色や学校などの動画などを撮りためて作品を作ってください♪

You can apply via any social media account, such as YouTube, Instagram, Twitter, Weibo. While the deadline is still far away, please prepare now by taking videos of beautiful scenery or your school, which you can use later for your video!

賞金
Prize

👑 最優秀賞(1作品).....3万円(1位)

👑 優秀賞(1作品).....2万円(2位)

👑 佳作(5作品).....1万円(3位)

First prize (1person).....30,000yen

Second prize (1person).....20,000yen

Honorable mention (5people).....10,000yen

応募資格 Qualification

広島県内の留学生 Foreign students living in Hiroshima

テーマ Possible themes

①広島を留学先に選んだ理由

Reasons why you choose to study abroad in Hiroshima

②住んでいる地域の魅力紹介(観光地紹介を除く)

Introduce the benefits of where you live(excluding tourism spots)

③大学の魅力紹介

Introduce the attractions of your college

締切 Deadline

2023年10月31日(火) October 31st (Tue), 2023

詳細・応募方法はここから!

For more info and application method

<https://bit.ly/3FVlKrJ>



国際交流員になって

皆

さん、初めまして！ 私は広島県国際交流員のクォン・ヒョンジンと申します。去年の4月に広島県国際交流員になって、これまでとは全く違う日々を送っています。日本人と今まで関わったことがなかった私が、学校を訪問して韓国について紹介したり通訳と翻訳の仕事をするとは想像もしていなかったです。

毎日、新しい仕事と新しい出会いで慣れない時もありますが、韓国に対する皆の愛情と優しさに力を得て頑張っています！今年も色んな交流でHIC通信を読んでいらっしゃる皆さんとも会える日を楽しみにしております。これからもよろしくお願い致します♡



クォン・ヒョンジン（韓国出身）

Hola！オラー！こんにちは！

タコスとテキーラの国、メキシコの広島県国際交流員のダニエルです。

スケボーやゲームの他に、言葉や多文化、特に日本文化に興味があって国際関係学を勉強して、そして今は日本語・英語・スペイン語を使って仕事をしています。主にその3ヶ国語の通訳者として勤めてきましたが、去年から広島県で国際交流員になりました。

「国際交流員って何？」と思ったかもしれませんね。

「国際交流員（CIR：Coordinator for International Relations）は、主に地方公共団体の国際交流担当部局等に配属され、国際交流活動に従事します。」
(<https://jetprogramme.org/ja/positions/>)

。。。と言われてもわからないですね。仕事の内容が幅広く、就いた団体や地域のニーズや優先しているプログラム等がそれぞれだから、実はCIRになった人も仕事を始めるまではよくわからないものです。

私の場合、広島県はメキシコのグアナファト州と友好提携を結んでいる為、色々なイベントやプログラムと一緒に実施しているのですが、それらを予定している段階でのコミュニケーションの懸け橋になってメール等の翻訳をしたり、プログラムに参加してスペイン語と日本語で参加者をサポートしたり、学校訪問しメキシコの文化等について生徒たちに教えたりします。

広島県が更に多様性に満ちた、お互いが理解し合える素晴らしい場所になりますようこれからも皆で頑張っていきましょう！



ダニエル サンチェス（メキシコ出身）



広島平和記念公園にて

広島での「わたし」.....

皆さん、こんにちは！ いつもHello Hiroshimaのコラムでお世話になっている、広島県国際交流員の後藤ハーシグあやと申します。

驚いたことに、広島に来てこの仕事を始めてから4年が経ちます。しかし新しい挑戦をしたいと思って、今年の夏をもって、広島を出て東京で就職活動することになりました。

元々広島に引っ越した理由を言いますと、日本に住んでみたかった強い想いです。アメリカ育ちですが、幼いころから日本のルーツを強く意識して、日本語を学んで日本に引っ越したいという夢を抱いていました。それ故に、広島県国際交流員として採用された時は、その夢をやっと叶えたという感覚でした。

しかしアメリカから広島に引っ越してきた時に、まだ社会人や一人暮らしの経験が一つもなかった未熟な新卒者でした。

その私を暖かく歓迎して受け入れてくれた広島へ感謝の言葉もない。

私の可能性を信じて、指導しながら新しい挑戦を与えてくださった職場の先輩たちには大変お世話になりました。海外へ配信する被爆者証言の英訳から、G7サミットに向けて広島の魅力を世界に配信するための宮島での生配信の司会まで、広島だからこその多様なことを経験させていただきました。

また、一人暮らしにまだ慣れなくて寂しかった私をコミュニティの一人として仲良してくださった近所の人のお陰で、広島市民の一人として馴染むことができました。

広島が私にとって、人間としても社会人としても、育成してくださった、とても特別なところで、第二故郷だと言っても過言ではない。

広島を出てもここで得たこと、築いた大切な繋がりや学んだことを決して忘れません。里帰りのようにまた遊びに来ますので、これからもよろしくお願いします！

行って参ります。



後藤ハーシグあや
(アメリカ出身)

ひろしま国際センター研修部で、
今春に実施したプログラム・取組みをご紹介します。

その1 子育て交流会【東広島市からの受託事業】

3月18日（土）、ひろしま国際プラザで子育て交流会を開催しました。多くの外国人が住む東広島市。日本と様々な国の13家族が集まりました。

最初は日本人ママによる指遊び。お子さんと一緒に遊びかたを紹介し、参加者全員で楽しみました。続いて、アメリカ人パパが「はらぺこあおむし」を英語で読んでくれました。



いつもの絵本も英語でなるほど！



家族での交流を楽しみました

その後は、お楽しみのおやつ時間。シリア人ママが、特別な日でないといけないというバクラワと、バラの香りのミルクプリン、マハラヤを振る舞ってくださり、みんな「おいしいね！」と大満足でした。

最後は、グループに分かれてトーク。「保育園はどこに行ってる？」「おむつを外すのはどうやってる？」など話は尽きませんでした。

その2 「ひろしま国際プラザ」を利用してみませんか

ひろしま国際プラザは、国際交流や国際協力を推進するため、広島県がJICA（独）国際協力機構）と共同で作った施設です。東広島市の広島中央サイエンスパーク内に立地しており、（公財）ひろしま国際センターが施設を管理しています。

ひろしま国際プラザの特長

◆貸し研修室は、国際人材の養成や国際協力の促進などを目的とする研修や会議等であれば、どなたでも利用できます。研修室を利用される場合は、宿泊室も利用できます。例えば、日本人中・高校生の英語合宿や、外国人研究者の国際会議などご利用いただいております。

また、調理ができるクッキング交流室を備えており、料理を通じた国際交流も行うことができます。

【研修室】

大研修室1室……………（定員約60名、950円～/時間）
中研修室5室……………（定員約24名、520円～/時間）
小研修室5室……………（定員約12名、280円～/時間）
クッキング交流室1室……………（定員約24名、630円～/時間）

【宿泊室】

1人1泊当たり1,600円～（注）宿泊のみのご利用はできません。

◆情報センター・図書室では、世界の文化・社会や、国際交流・協力を中心とした図書や情報を取り揃えて、皆さまをお待ちしております。

◆館内にはいろいろな国・地域の味を楽しめるレストラン「ラコルト」があり、現在ランチ営業を行っています。（ランチバイキング 大人750円）ムスリム（イスラム教徒）などの方々のためにハラルフードも提供しています。

◆開発途上国の民族衣装や民芸品などを展示した、異国情緒あふれる「JICAプラザ」というコーナーもあるので、見て、触って、味わって、世界を感じてください。

◆経験豊富な日本語講師によりお客様のニーズに応じた様々な日本語・日本文化体験研修を実施しており、企業からのご依頼により、外国人社員向けの日本語教育研修なども行っています。また、プラザに滞在している研修員と地域の皆様の交流事業も実施しています。

施設の利用などについては、お気軽にご相談ください。皆様のご利用をお待ちしております。

【問い合わせ先】

（公財）ひろしま国際センター研修部 TEL（082）421-5900



外観



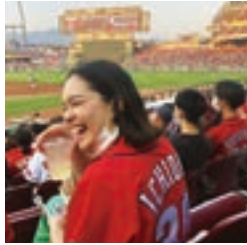
大研修室



宿泊室

Hello Hiroshima

Vol.121 July 2023



Hello Hiroshima

Aya

(Hiroshima Prefectural Coordinator
for International Relations)

Hello everyone, I hope you have been having lovely summers so far!

Mine has been lovely, but also a bit bittersweet, as I prepare to leave Hiroshima and this job and depart on a new adventure in Tokyo. I have lived, worked and called Hiroshima my home for the past 4 years, so it is hard to imagine leaving. It's also difficult to quantify the time I've spent here.

That's 4 birthdays spent, 2 years of a historic global pandemic survived, countless lifelong friendships made, dozens of okonomiyaki eaten, 4 cherry blossom-filled Peace Parks enjoyed, victory over multiple cockroach intruders in my apartment. As corny as it may be, I will miss all of it.

I have become an adult in Hiroshima, and it will remain an important place for me for the rest of my life. I am grateful

for my dynamic and exciting job, which has blessed me countless opportunities for growth, as well as the fabulous people I have met here from all over the world.

Best of luck on all of your journeys and paths going forward, and thank you for reading the column, and walking along mine with me for the past 4 years. My successor will continue the column, so please keep reading it and give them your support. Wishing you all the best, and don't be a stranger!

Sincerely, Aya



HiCIS event on Oshiba Island



Upcoming

Event News



EGG草の根国際交流会からのお知らせ

毎月1回土曜日にテーマを決めて料理を作り、出身国の人からその国の説明を聞き交流をしています。事前確認のうえ、どなたでもお気軽にお越しください♪

日 8月19日(土)・9月16日(土)・10月14日(土)

場 十日市コミュニティセンター(十日市きんさいセンター)

定 約30名 費 無料 問 EGG草の根国際交流会

mail: yuririn_egg@yahoo.co.jp

時 14:00~17:00

三 次市十日市南1-2-18

担 当者: 神岡百合美 Tel: 090-4805-8878

【JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト募集中!】

2023年6月7日(水)~9月13日(水)にかけて「JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト」を募集中です。

このコンテストは、次世代を担う中学生・高校生を対象に、開発途上国の現状や日本との関係について理解を深め、国際社会で日本、そして自分たち一人ひとりがどのように行動すべきかを考えることを目的として実施しています。

上位入賞者は、JICAが活動している開

発途上国を訪問できるほか、応募された方全員に参加賞を差し上げています。今年度の募集テーマは、「地球に生きる私たち—未来へつなげるために—」。夏休みの課題として、地理や公民の授業のまとめとして、ぜひご活用ください!

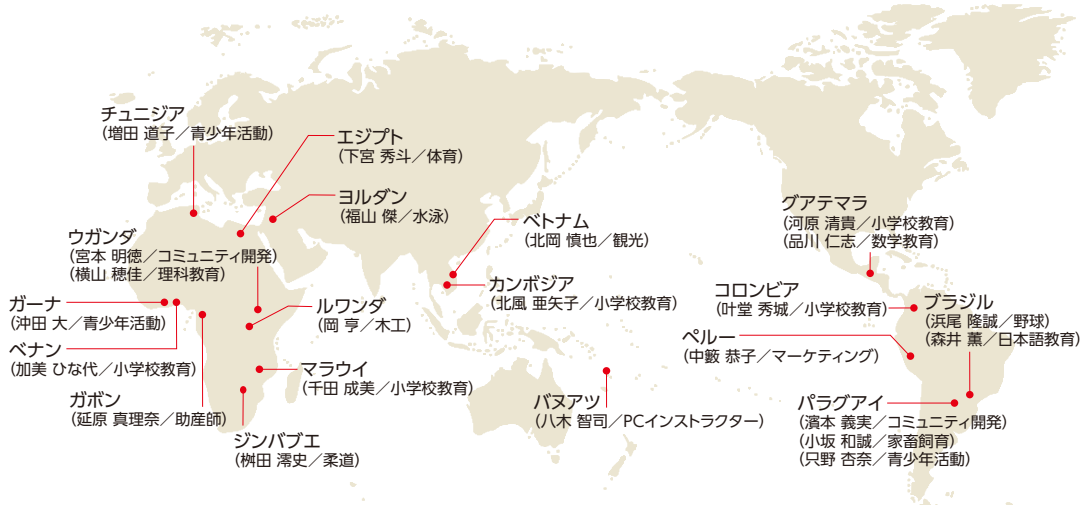
詳細はこちらから



広島から世界へ！いつか世界を変える力になる！



広島から世界へ！ 2023年5月末現在、広島県から派遣のJICA海外協力隊23名が世界で活躍しています！



JICA海外協力隊

「自分の技術・知識や経験を開発途上国の人々のために活かしたい！」という意志を持つ20歳～69歳の日本国籍を持つ方が対象です。衣食住を現地の人とともにしながら、互いに理解を深め、途上国の課題解決に取り組みます。2023年第一回短期募集を7-8月に実施中。また、2023年度秋募集（長期）を11-12月に実施します。

詳細は右のQRコードよりご確認ください。



【世界に想いを馳せてみませんか？】

学校生活や仕事で忙しい毎日。日常から少しだけ離れて、JICAと一緒に世界に想いを馳せてみませんか？

①協力隊経験のあるJICA中国スタッフが赴任国をご紹介します！



マダガスカルの民族衣装を着てパシャリ

JICA海外協力隊のキャッチコピーは、「世界もあなたも、可能性に満ちている」。協力隊のこと、そしてキャッチコピーに込められた想いを、皆さんにもっと知ってもらうために、協力隊経験者のJICA中国スタッフへの連続インタビュー企画を実施中です。今回は、2019年4

月から2020年3月まで、マダガスカルで日本語教育指導を行っていた高村有紀職員員の活動をご紹介します！現在はJICA中国にて、途上国から来日した行政官等に日本の技術・知見を伝える「研修員受入事業」を担当しています。

活動内容

赴任国：マダガスカル首都 アンタナナリボ

活動内容：マダガスカル東部にあたる国立アンタナナリボ大学で日本語教育指導をしていました。指導内容は、会話、作文、試験対策、日本語教授法、日本文化などです。

協力隊時代の思い出

一番の思い出：日本を紹介するお祭りで日本から持ってきていた着物とお茶セットで茶道を披露できた事が一番の思い出です！現地の皆さんにもお茶を飲んでもらいました。子供はお茶を飲むと凄く苦そうで、用意していた金平糖をすぐに食べていました。



日本祭りで茶道を披露する様子

印象的だったこと：乗り合いバスは、人がぎゅうぎゅう詰めで面白かったです。また、アジア人のような顔立ちの人や、東南アジアと似た地形があり、親近感を覚えました。

皆さんへメッセージ



インタビューに答える高村職員

海外に身を置くと、自分の知らなかった世界が広がっています。日本の良さと、改善すべき点を再認識でき、海外から日本を見ることが出来る良い機会になります。例えば、マダガスカルには日本で販売されているような過剰包装の商品はなく、買い物をする際は自分たちで作った籠に買ったものを入れて帰ります。協力隊の訓練は大変ですが、先生たちはパッションのある方々ばかりですし、同じ志を持った人が集まるので勉強にも力が入りますよ。

②JICA海外協力隊の世界日記



各国で活躍しているJICA海外協力隊員が、活動や生活、人との交流、現地の文化・風習などをブログ形式で発信。広島県から現在派遣中の隊員では、福山傑隊員（ヨルダン/水泳）、下宮秀斗隊員（エジプト/体育）、濱本義実隊員（パラグアイ/コミュニティ開発）の3名が寄稿しています！（2023年5月16日現在）協力隊の日常やリアルな想いが詰まった「世界日記」、一緒に覗いてみませんか？



広島から派遣された隊員の日記は、こちらからチェック！→

JICAのことや世界のこと、なんでも聞いてください！

広島県JICAデスク

新庄 芳菜恵

JICA海外協力隊の詳細や相談はもちろん、JICAの活動や国際協力全般について、いつでもお気軽にご連絡ください！！



Tel→082-242-8879

E-mail→jica_hiroshima_desk@jica.go.jp

広島県JICAデスク紹介ページはこちら！→



「グローバルリレーションズ・プログラム (GRP)」参加者の声

ムハンマド・アジーム・アスラム

HIC article: Muhammad Azeem Aslamさん (Pakistan)

Hello!

I am Muhammad Azeem Aslam from Pakistan.

I am a student at Hiroshima University presently residing at Hiroshima International Plaza as a member of Global Relation Programme (GRP).

Japan is a fascinating and enriching place to live for foreign students. It is a popular destination for foreign students, with a rich culture and advanced education system. The education system in Japan is highly advanced, with a focus on discipline and hard work.

One of the most exciting aspects of living in Japan is the food. Japanese cuisine is diverse and delicious, ranging from sushi and ramen to foods like Okonomiyaki and yakitori. I was introduced by my Japanese friends to the local cuisine, trying out new dishes and flavors that I had not experienced before.

As it is said that your network is your net worth and best way to increase it is socializing in hostels which can also be a great way for foreign students to make friends and get to know other people from different cultures. It has been one of the most significant

opportunities provided me by the Global Relations Programme under HIC to expand my social network and gain exposure to diverse perspectives. I am thrilled to have chosen HIP's Global Relations Programme (GRP), which aligns perfectly with my passion for socializing with people of different nationalities to exchange cultural ideas.

I have been able to create a vibrant social network during my stay at HIP, which has helped me to participate in extracurricular activities, showcase skills, and interact with people from diverse backgrounds. Further, networking has helped me to gain exposure to different perspectives, develop skills, and build long-lasting relationships. The importance of networking in today's world cannot be neglected, where no individual can succeed alone. Networking is a vital tool in building personal and professional relationships that can help individuals reach their goals, whether it be advancing their careers or achieving personal growth.

I am grateful for the opportunity provided by HIP's GRP, and I look forward to continuing my journey with the knowledge and experiences gained during my time here.



グローバルリレーションズ・プログラム (GRP) とは?

ひろしま国際プラザに入居して大学に
通いながら、国際社会で活躍できる「実践
力」を身につけることを目的にした、外国
人留学生のためのプログラムです。現在、
8ヶ国18人の留学生が参加しています。

★入居使用料

1泊800円 管理費2,550円/月
月額24,950円～27,350円(水道光熱費
込み)

★毎年、春と秋に入居者を募集してい
ます。募集の際には「ひろしま国際プラザ」の
HPに掲載します。

外国人相談窓口のご案内

対応言語

英語、韓国語、中国語、タガログ語、ベトナム
語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、ポ
ルトガル語、スペイン語、ロシア語、ウクライナ語

外国籍県民が安心して生活し、活躍できる多文化共生社会を実現するため、多言語で対応
できる外国人のための相談窓口を開設しています。☎フリーダイヤル
相談は対面または電話で行います。

(通話料無料) 0120-783-806

一般相談(暮らしに関すること)

月～金 10時～19時
土 9時30分～18時

専門相談(在留資格・社会保険・労働・法律問題など)

木曜日・土曜日 10時～16時
毎月第4木曜日 14時～19時

※祝日、12/28～1/4を除く

交流部&留学生生活支援センター

〒730-0037

広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6F

TEL. (082) 541-3777 FAX. (082) 243-2001

E-mail/hic@hiroshima-ic.or.jp

■開館時間

月～金 10:00～19:00 土 9:30～18:00

日・祝日および年末年始(12/28～1/4)はお休みです。



研修部(ひろしま国際プラザ)

〒739-0046

東広島市鏡山三丁目3-1 ひろしま国際プラザ内

TEL. (082) 421-5900 FAX. (082) 421-5751

E-mail/hicc@hiroshima-ic.or.jp

■開館時間 [情報センター・図書室]

月～金 10:30～12:30、13:30～19:00

土・祝日 10:30～19:00

※日曜および年末年始
(12/29～1/3)はお休み
です。※その他、臨時休室の場合は、
HPで随時お知らせします。

※NGO交流室は休室中です。

